



令和7年8月1日

鬼怒川・小貝川かわまちづくり推進協議会

栃木県・茨城県をつなぐサイクリングネットワークが拡大

～「鬼怒川・小貝川かわまちづくり」計画が変更登録されました～

令和7年8月1日付けで「かわまちづくり」支援制度に「鬼怒川・小貝川かわまちづくり」計画の2回目の変更登録がされました。

「鬼怒川・小貝川かわまちづくり」計画では、鬼怒川緊急対策プロジェクトの堤防整備にあわせて設置された河川管理用通路等を活用したサイクリングロードの整備を行い、街と川の拠点をつなぎ、にぎわいを生み出す取り組み「鬼怒プロ+1」として、沿川7市町（結城市、下妻市、常総市、守谷市、筑西市、つくばみらい市、八千代町）、茨城県と連携して整備を進めております。（H31年3月登録、R3年8月変更（1回目）登録）

この度の変更により、茨城県下2市（龍ヶ崎市、取手市）、栃木県下5市町（宇都宮市、小山市、真岡市、下野市、上三川町）を加えることで、茨城県内のサイクリングルートとの連携強化や、栃木県内のサイクリングルートとの接続が図られます。

《かわまちづくり》

“かわまちづくり”とは、地域が持つ「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、地域活性化や観光振興などを目的に、市町村や民間事業者、地域住民等と河川管理者が各々の取組を連携することにより、「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間を形成し、河川空間を活かして地域の賑わい創出を目指す取組です。

【添付資料】

別紙1 かわまちづくり支援制度の概要

別紙2 鬼怒川・小貝川かわまちづくり計画変更の概要

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 茨城県政記者クラブ 栃木県政記者クラブ 筑西市記者クラブ 宇都宮市政記者クラブ 筑波研究学園都市記者会

<問い合わせ先>

鬼怒川・小貝川かわまちづくり推進協議会 事務局

関東地方整備局 下館河川事務所

電話：0296-25-2161（代表）

メールアドレス：ktr-shimodate_info@mlit.go.jp

副所長 成田（なりた）（内線：205）

流域治水課長 遠山（とおやま）（内線：351）

かわまちづくり支援制度の概要

水源地から河口まで様々な姿を見せる河川とそれに繋がるまちを活性化するため、地域の景観、歴史、文化及び観光基盤などの「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指す。(令和7年8月時点:303か所)

ソフト施策による支援

- ・都市・地域再生等利用区域の指定等によるオープンカフェなど河川空間の多様な利活用の促進
- ・優良事例に関する情報提供や必要な調査等により、計画の実現を支援

都市・地域再生等利用区域の指定の適用事例



水面上遊歩道のイベントや舟運等での活用
(道頓堀川／大阪市)



河岸緑地へのオープンカフェの設置
(京橋川／広島市)

先進的な取組の情報提供



民間事業者のエリアマネジメントによる
管理・運営(信濃川／新潟市)



河川敷広場への新たな賑わい拠点の整備
(木曽川／美濃加茂市)

ハード施策による支援

- ・治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理用通路や親水護岸等の施設整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を支援。
(市町村、民間事業者が河川空間の利用施設を整備)



河川管理用通路の利用
(最上川／長井市)



親水護岸の利用
(新町川／徳島市)

- 既計画の茨城県内7市町(守谷市、つくばみらい市、常総市、下妻市、八千代町、結城市、筑西市)に対し、今回の変更において**茨城県下2市(龍ヶ崎市、取手市)**、**栃木県下5市町(宇都宮市、小山市、真岡市、下野市、上三川町)**を加え、茨城県内のサイクリングルート※1との連携強化や、栃木県内のサイクリングルート※2と接続することで、**まちなかのにぎわい拠点との広域なネットワーク化を図っていくことを鬼怒川・小貝川かわまちづくり推進協議会により決定し、今回変更登録された。**

※1 利根川サイクリングロード推進協議会検討ルート、牛久沼周遊ルート、つくば霞ヶ浦りんりんロードなど
 ※2 おにハチルート、ルートNIKKO、わた8ルートなど

